



2020年11月14日(土)活動報告

2020.11.18
シャープ社友会
チーム神於山
真砂 記

■活動日：2020年11月14日(土) 10:00~15:00

■参加者：チーム神於山のメンバー 10名

■活動内容

- ・今回は、伐り倒したままになっていた上部植栽地のヤマザクラとヒノキの大木の処理と、作業道の追加補修に取り組みました。
 - ・ヤマザクラとヒノキは、直径が40cm近くある巨木でしたが、チェーンソーで、切り株ベンチや薪や粗朶に変え、残った幹の部分も危険のないレベル迄断裁出来たので一安心。
 - ・作業道は、最近の雨で山側の土が崩れていたのを平らに均しました。
 - ・車を乗り入れて試してみた結果、一番奥の谷側に土を盛る必要があるので、車の方向転換スペースの整備が必要なのが判りましたので、あと一歩です。
 - ・嬉しかったことが二つ。
 - ・一つは、2号巣箱の出入り口に藁が引っかかっているのを見つけたことで、もうフクロウが下見に来たようですから今年も期待出来そうです。
 - ・あと一つは、シイタケとナメコが大量に収穫できたことです。
- 特にナメコは、伏せ方がまずかったことと、収穫の遅れで傘が開き切り、変色が始まっていたので食用にはならない状態でしたが、ダメかなと思っていただけに自信が出来ました。
- ・活動頂いた10名の皆さん、お疲れ様でした。

■次回以降の活動

- ・年内の活動は、フクロウの観察を除くと11月28日と12月12日の2回です。
- ・上部植栽地でのテーマは、残ったヤマザクラとヒノキの幹の分部の細断、薪材の基地への運び込み、フクロウの狩場のササの刈り込み、基地周辺の草刈りなどです。
- ・別途ご案内しますので、奮ってご参加ください。

■ヤマザクラとヒノキの細断作業

細断と、伐った材の整理の2班に分かれて活動しました。



・切り株ベンチ作りでは、刃渡りの長いチェーンソーを持参された香遠さんが大活躍。お疲れ様でした！

- ・ヤマザクラとヒノキは、切り取った枝や、幹の先端部分の直径が10~15cm程度の所までは、基地に運んで薪にするために、切り揃えて山済みにしました。
- ・幹の太い部分は、切り株ベンチにするために、約45cmの感覚で輪切りにしましたが、若干伐り残しました。
- ・座り心地も中々良いので、残った部分は、林道から作業道に入る入口に置くもの良いのでは？という声も出ていました。



- 上の写真は、幹の先端部分の直径 10~15cm の部分。
- 左の写真は、切取った枝や葉の部分を纏めて置いたものです。
- 作業道がほぼ修復できたので、軽四で運び出すことが出来ますから今年の冬の活動は、薪の心配はしなくて済みそうです。

■活動頂いた皆さんの集合写真。 お疲れ様でした。 (真砂写)



- 左の写真は午前中活動して頂いた方々。
- 作業道の修復に熱中されていた孝橋さんをお呼びするのを忘れて撮影してしまいました。(孝橋さんごめんなさい)
- 下の二枚は午後活動頂いた方々で、最前列の方が孝橋さんです。



• 切り立てほやほやの切り株ベンチを前に 1 枚。



• その切り株ベンチに座って一枚。

■嬉しい話題が二つ。 フクロウとナメコ。



- 二つ架けたフクロウの巣箱の内 2 号巣箱（昨年も営巣したヒノキに架けた巣箱）で新しく敷き込んだ藁の一部が出入り口に引っかかっていました。
 - 何かが巣箱に出入りした証拠です。
 - フクロウが営巣準備を始めるのは、一般的に 12 月から 1 月とされていますから少し早い気もしますが、フクロウは、年数回過去に営巣した巣箱を訪れるという観察報告も有りますし、当日香遠さんが、基地沿いにある国見台に向かう散策路沿いの木にフクロウと思われる鳥が飛んできて止まるのを見ていますから、期待も込めてフクロウだと思います。
- 今後の観察が楽しみです。



• ダメかと思っていたナメコ。傘が開ききり、汚れて残念！



• シイタケは大豊作

- ナメコは、昨年の 2 月 23 日にシイタケと一緒に植菌したものです。
- ナメコの原木栽培は、ほぼシイタケと同じですが、シイタケより湿度が必要なので、穴を掘り、シートを敷いて伏せていました。
- 菌糸の回りが悪く、半分諦めていただけに嬉しい成功です。
- ネットで調べた所、本格発生は 2 夏経過してからだそうですし、最盛期は 3～5 年目で、通常 8～9 年で寿命が終わるそうですから、この楢木は大切にしたいと思います。
- また楢木自体の重みや、落葉の堆積等で楢木が徐々に土中に埋もれることもあるので、7 月までに掘り起こす必要があるそうです。これは抜かりました。
- 更に発生期間中、楢木を動かしたり移動したりすると、発生が止まることがあるそうですから今後の扱いは注意が必要です。